



公開

2411 SAP Business Network リリース概要

リリース準備チーム

目次

機能領域:

人工知能	3-4
Supply Chain Collaboration	5-11
調達コラボレーションとディスカバリー ...	12-22
Network Globalization	23-24
統合と拡張性	25-31

この文書に含まれている機能の有効化の詳細、前提条件、制限、およびその他の考慮事項は、[SAP Help Portal の 2411 リリースの新機能ガイド](#)からで参照できます。

生成 AI を使用した請求書エラーメッセージの分類 [NP-38941]

内容説明

詳細な請求書の却下理由を簡潔な却下カテゴリに分類し、生成 AI 機能を使用して関連する却下レベルに分類します。

お客様にとってのメリット

サプライヤは、大量の拒否理由を読み込んで理解するのではなく、理解しやすく、実行可能な正確な拒否カテゴリにアクセスできるようになったため、是正措置に要する時間が短縮されます。

オーディエンス

サプライヤ

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network

機能の概要

デモ

生成 AI を活用したマッチングの改善 [PAY- 17352]

内容説明

新規公募イベントの公募イベントのタイトル、説明、およびカテゴリからキーワードを抽出します。

システムがタイトル、説明、およびからキーワードを抽出できるようにします。

転記が登録されるたびにカテゴリを更新することができます。

抽出されたキーワードをサプライヤプロフィールと照合できるようにします。

。

お客様にとってのメリット

この機能を使用すると、バイヤーは生成 AI を使用して説明からキーワードを生成し、RFI にキーワードを手動で追加することができます。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

特定の荷役単位のシリアル番号の追加および編集 [CSC-26202]

内容説明

出荷通知の高度な梱包ウィザードで、この機能により、サプライヤが特定の荷役単位で梱包商品のシリアル番号を追加および変更する機能が追加されます。サプライヤは、テンプレートを使用して、その荷役単位のシリアル番号をアップロードしたり、ユーザーインターフェイスで手動で変更したりすることができます。

お客様にとってのメリット

荷役単位管理を使用した高度な梱包には、シリアル化品目の具体的な追跡が必要です。この機能により、顧客は特定のシリアル化品目を含む梱包材単位を指定することができます。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

機能概要

外注プロセスの拡張 [CSC-31247]

内容説明

サプライヤによるロットおよび特性のアップロード。シップメントおよび消費伝票からのロット情報のレポート。

外注シナリオのロットおよびシリアル番号階層を構築します。

サプライチェーン全体でロットおよびシリアル番号を追跡し、分析するアップストリームおよびダウンストリームの製品系統。

お客様にとってのメリット

製品の一部であるロットおよびシリアル化製品 (入力のソースなど) を把握します。

使用されたシリアル化製品またはロットに関する情報を把握します。

特定のシリアル番号またはロットに基づいて、即時および特定ポイントのリコールをトリガします。

製品の問題についてサプライチェーンパートナーに警告し、リコールを管

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

機能概要

オーダー確認処理に対する変更点 [CSC-41104]

内容説明

この機能により、SAP Business Network でのオーダー確認の処理方法が強化されます。これらの機能強化により、統合サプライヤ (SAP Business Network の外部でオーダー確認を送信するサプライヤ) がオーダー確認を送信する際の柔軟性が向上します。

お客様にとってのメリット

これらの機能強化により、統合サプライヤ (SAP Business Network の外部でオーダー確認を送信するサプライヤ) がオーダー確認を送信する際の柔軟性が向上します。

オーディエンス

サプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

機能概要

構成品目受領書でシリアル番号を有効化 [CSC-41682]

内容説明

構成品目出荷通知から構成品目受領書を作成する際に、シリアル番号の記録を有効化します。

お客様にとってのメリット

この機能により、サプライヤは、構成品目出荷通知の構成品目入庫の作成時にシリアル化製品のシリアル番号を提供することができ、製品のシリアル化追跡が可能になります。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

機能概要

コピーサプライヤへの PO、OC、および ASN の添付 ファイルの送信の設定 [CSC-42299]

内容説明

この機能では、注文書 (PO)、オーダー確認 (OC)、および出荷通知 (ASN) の場合にバイヤーおよび主要サプライヤからコピーサプライヤに添付ファイルが送信されないようにするカスタマイズが導入され、ドキュメントの機密性が保持されます。

お客様にとってのメリット

この機能により、バイヤーは、主要サプライヤに送信される添付ファイルをコピーサプライヤにも送信するかどうかを設定することができます。

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

機能の概要

デモ

サプライチェーンモニタでのサプライヤコメント の照会 [CSC-44503]

内容説明

サプライヤは、バイヤーが行った変更を理解できるように、オーダー確認にコメントを追加します。この機能により、[サプライチェーンモニタ]にも表示されることで、これらのコメントの表示が改善されます。

お客様にとってのメリット

バイヤーは、あらゆる変更の背後にある理由をすばやく把握し、誤解と潜在的な誤り。

意思決定の強化：変更内容を明確に可視化することで、バイヤーはより多くの情報を得ることができます。

意思決定を下せるようになります

効率の向上：コミュニケーションの改善がプロセスの合理化に役立ち、時間が短縮されます。

変更を明確にし、注文が円滑に処理されるようにするために費やしています

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network
サプライチェーン向け

SAP Business Network で臨床試験コラボレーションを有効化 [CSC-47278]

内容説明

この機能により、業種別ソリューションライフサイエンスおよび関連機能が導入されます。有効にすると、バイヤーは臨床試験関連情報を外注注文書または在庫転送オーダーの一部としてサプライヤーと共有し、臨床試験用最終製品の製造および流通におけるコラボレーションを効率化することができます。臨床試験データは、SAP Intelligent Clinical Supply Management 業種別ソリューションで発生します。

お客様にとってのメリット

臨床試験スポンサーと契約サプライヤー間の SBN サプライチェーンコラボレーションを有効化します。ICSM 業種別ソリューションと組み合わせ、臨床サプライチェーンプロセスの高度な自動化を実現します。SBN を使用して臨床試験データを関連するオーダーおよび出荷通知と交換することで、手動の情報チャネルを回避します。

<u>オーディエンス</u>	<u>イネーブルメント</u>	<u>ソリューション</u>
バイヤーおよびサプライヤー	問い合わせ	SAP Business Network サプライチェーン向け

機能概要



サプライヤのコミュニティ需要の傾向 [BCS3-3591]

内容説明

コミュニティの需要傾向ダッシュボードには、SAP Business Network を使用しているお客様の以前には見えていなかった行動が明らかになっています。サプライヤーは、ネットワークの機械学習 - 商品エンリッチメントプロセスを使用して、傾向と機会を特定することができます。

サプライヤーは、製品およびポートフォリオ戦略の作成に役立つ以下の機能にアクセスすることができます。

- コミュニティのオーダーデータを使用した、UNSPSC 分類法別の需要の傾向
- 選択した日付範囲のオーダー金額、オーダー済み単位、および平均単価別の需要
- 市場ランドスケープ情報 (各カテゴリーの顧客および競合他社の数を含む)
 - 上位および下位傾向の商品分類
 - 平均明細価格とオーダー数量の傾向
 - ・ 地域別需要動向

お客様にとってのメリット

[コミュニティの需要傾向] ダッシュボードでは、サプライヤーが以下を実行できます。

- SAP Business が提供している顧客の現在および過去の購買行動を分析します。
 - ネットワーク
 - 顧客との関係を超えたコミュニティデータを活用する
- カテゴリトレンド、予期しないスパイク、および季節性を示します。
 - 競争の少ないカテゴリーの特定
 - 地域別のカテゴリ傾向の特定

オーディエンス

サプライヤー (Platinum レベル)

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

機能の概要

デモ



SAP Business Network と集中調達向け SAP S/4HANA の統合が可能に [CSC-30232]

内容説明

この機能により、権限 [集中調達向け SAP S/4HANA との統合を許可する] が作成されます。この権限を有効化すると、SAP Business Network と統合されていないバイヤー ERP システムで、集中調達向け SAP S/4HANA を使用して、一元的な購買ハブを経由してバイヤー ERP から SAP Business Network に注文書を自動的に転送することができます。また、バイヤーは、関連するオーダー確認を SAP Business Network から一元的な購買ハブを介して自動的にバイヤー ERP に転送することもできます。

お客様にとってのメリット

集中管理購買の交換による集中購買の自動化
ネットワーク上でサプライヤーと電子的に発注できます

購買発注の出力が以下によって管理されるタイミングを自由に定義します。
コネクテッドサテライトシステムや調達ハブです

ネットワーク上のサプライヤからセントラルシステムにオーダー確認
を自動的に受信します。

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

サポート依頼

ソリューション

SAP Business Network

機能概要

サプライヤにバイヤーの内部予算を表示しない [CSC-39156]

内容説明

この機能により、バイヤーはブラケット注文書および包括注文書で内部予算をサプライヤに非表示にし、この情報の機密性を保護することができます。

お客様にとってのメリット

機密性が強化されます。バイヤーが注文書 (包括オーダーおよびブラケットオーダー) で内部予算をサプライヤに非表示にできるようにすることで、バイヤーは機密性の高い財務データを保護し、サプライヤパートナーシップへの信頼を築き、交渉中に競争力を維持することができます。

オーデ

バイヤーおよび

イネーブル

自動的に有効化

ソリュ

SAP Business Network

ワークベンチの [オーダー確認] タイル [CSC-42911]

内容説明

この機能により、バイヤーとサプライヤは、サプライヤによって確認されたオーダーを簡単に表示することができます。現在は、バイヤーおよびサプライヤの [ワークベンチ] で新しいタイル [オーダー確認] を使用することができます。このタイルには、通常の設定で、過去 31 日間に確認されたオーダーを一覧表示するタイルが含まれています。

お客様にとってのメリット

お客様は、ワークベンチタイルを使用して、オーダーや請求書などのオーダー確認を検索できるようになり、ユーザーエクスペリエンスの一貫性が向上します。

オーデ

バイヤーおよび

イネーブル

自動的に有効化

ソリュ

SAP Business Network

却下の概要の表示および却下コードによる却下済み請求書の検索 [NP-38940]

内容説明

この機能により、SAP Business Network のサプライヤは、却下コードを表示し、却下コードを使用して却下された請求書を検索することもできます。却下されたすべての請求書は、[却下済みの請求書の傾向] タイルに表示されます。サプライヤが [ワークベンチ] タイルで [すべて表示] をクリックすると、[却下済みの請求書] ページが開きます。このページには、すでに存在するその他すべての列に加えて、[却下済み] コードが表示されます。カテゴリが認識されない場合、拒否コード列は空白のままになります。サプライヤは、検索フィルタとして [却下コード] を使用することもできます。

お客様にとってのメリット

サプライヤは、新しいウィジェットを使用して、上位の却下理由を簡潔に表示することができます。

書式

サプライヤは、ウィジェットから [却下済みの請求書] タイルに移動できます。サプライヤは却下した請求書を却下コード

オーディエンス

一覧ビューで、サプライヤは個人に存在するすべての拒否コードを確認する

インテグレーション

でフィルタリングできます。自動的に有効化。

ソリューション

SAP Business Network

請求書レベル



機能概要

デモ

集計済拒否カテゴリの通信 [NP- 38942]

内容説明

定期的な (月次) 請求書却下概要を自動電子メールでサプライヤに送信します。

お客様にとってのメリット

サプライヤは、すべての取引取引関係について、却下の概要が記載された電子メールを定期的に受信します。

オーディエンス

サプライヤ

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network

機能概要

デモ

サービス入力シートの更新処理のサポート [NP- 40603]

内容説明

この機能では、バックエンド ERP でバイヤーユーザーが却下した場合に SES が更新および再送信されることを示す SES の更新処理がサポートされます。以前は、SES が同じ番号で再提出されても、それが更新されていることを示すものではありませんでした。現在は、再提出時のサービスシートは、処理の更新時にバイヤーのバックエンド ERP システムによって却下されません。

注記: 更新として操作された SES は、サービスオーダーでのみサポートされています。

(簡易サービス/拡張制限あり)

お客様にとってのメリット

拡張監査証跡: SBN とバイヤーの ERP バックエンドシステムの両方で、サービスシート更新の完全なレコードが保持され、コンプライアンス監査が簡素化されます。

コストの削減: 自動化と効率性の向上により、管理コストが削減されます。
サービスシートの更新に関連

コラボレーションの改善: お客様間のリアルタイムのコミュニケーションと透明性を促進
サービスシートが更新される会社およびサプライヤ。

クレーム解決の迅速化: サービス入力シート更新の明確な文書化により、
サプライヤーとの紛争解決を迅速かつ容易にします。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

インテリジェント請求書変換 - 電子メールで送信された 請求書の税 ID と注文書番号を使用してバイヤーを識別 [NP-48723]

内容説明

この機能により、電子メールの件名行にバイヤーの **Ariba Network ID** を入力する義務が解決されます。この機能により、サプライヤがネットワーク ID を入力するかどうかに関係なく、メールで添付された請求書が正しく処理されるようになりました。電子メールの件名行に **AN ID** が入力されていない場合、変換前に添付ファイルからバイヤーの **Ariba Network ID** が識別されます。

お客様にとってのメリット

スキャンされた請求書にバイヤーの税 ID および注文書番号が記載されている場合、電子メール件名での明示的なネットワーク ID を必要としないバイヤーの自動識別プロセス。

AN ID を手動で入力しないため、より堅牢でエラーがなく、効率的なプロセス。

オーディエンス

サプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

機能の概要

デモ

タスク表示の拡張 [NS-23132]

内容説明

この機能により、バイヤーイネーブルメントタスクフレームワークが更新されます。

お客様にとってのメリット

顧客は、新しいタスクをサプライヤーに割り当てて、最初の取引の準備状況を効率的に追跡することができます。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

リード検索の拡張 [PAY-20376]

内容説明

ユーザーは既存の検索を保存し、オンデマンドで実行することができます。顧客名と公募イベント ID を検索することができます。特定の製品またはサービスのキーワードを使用して検索を実行できます。

お客様にとってのメリット

エンドユーザーの検索機能を改善します。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

SAP Business Network
発見

受信請求書に対するルーマニアでの電子請求 [NG-6481]

内容説明

SAP Business Network で、受信請求書 (SAP Business Network 外のシステムでサプライヤが作成した請求書) に対するルーマニアでの電子タックスインボイス処理がサポートされるようになりました。

お客様にとってのメリット

ルーマニアのお客様は、SAP Business Network で法定請求書を取得することができます。バイヤーは、ルーマニアの税務当局ポータル (National Agency for Fiscal Administration (ANAF)) から直接請求書を受信できるようになりました。

その後、これらの請求書は、追加の取引のために SAP Business Network で処理されます。SAP Business Network では、SAP Document and Reporting Compliance, cloud edition を使用して、ANAF ポータルから必要な請求書を取得します。

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network

機能概要

ルーマニアの受信フローに対する電子メールチャンネルのサポート [NG-7046]

内容説明

この機能により、SAP Business Network バイヤーは、外部サプライヤから法的な RO_UBL 請求書を受信することができます。これは、サプライヤが越境取引および国内取引に対して外部 RO_UBL 請求書を発行し、ルーマニアの税務当局ポータルに提出するバイヤー固有の機能です。その後、バイヤーは請求書番号を使用してルーマニア税務当局ポータルから外部請求書をダウンロードし、SAP Business Network の各バイヤーアカウントに電子メールで送信することができます。最大 3 つの RO_UBL 請求書を添付文書としてアップロードすることができます。

お客様にとってのメリット

バイヤーテストを目的とし、最終的には本稼動で使用するために、ルーマニア受信フロー NG-6481 は、電子メールでトリガーするオプションを提供するものとします。バイヤーは、RO UBL xml ファイルを電子メールに添付し、すでにサポートされているその他の受信フローと同様の -T アカウントと本稼動アカウントの両方で SBN に送信できます。ポーランドとイタリア。

RO 電子請求書ポータルによって提供される RO 電子請求書タックスインボイス番号が必要です。
ファイル名から取得されます。

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

機能概要

API を介して統合されたサプライヤに対する更新要求 の改善 [NP-47118]

内容説明

この機能により、SAP Business Network での重複取引の処理がより効率的になります。現在、サプライヤが同じペイロード ID の cXML ドキュメントを再提出すると、SAP Business Network は HTTP 応答 200 で誤って応答します。

この機能により、SAP Business Network で重複するペイロード ID が処理されなくなります。重複するペイロード ID を受信した場合、SAP Business Network からエラーが返され、請求書は処理されません。

お客様にとってのメリット

非同期モードで文書が送信されると、ユーザは重複通知を受信できるようになります。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network

SAP Integration Suite を使用した SAP Business Network によるソーシングから支払いまでの自動化 (42K) [IG-46492]

内容説明

この機能により、SAP S/4HANA Cloud または SAP S/4HANA のバイヤーは、42K 統合シナリオで SAP Integration Suite を使用して SAP Business Network とシームレスに統合し、取引データを送受信できる統合パッケージが提供されます。この機能では、42K 統合シナリオの標準マッピングコンテンツが提供され、バイヤーは最小限の設定で取引データを変換することができます。

お客様にとってのメリット

この機能では、42K 統合シナリオの標準マッピングコンテンツが提供され、バイヤーは最小限の設定で取引データを変換することができます。

<u>オーディエンス</u> 購買担当者	<u>イネーブルメント</u> 顧客による設定	<u>ソリューション</u> SAP Integration Suite、 向け管理ゲートウェイ 支出管理

機能概要

42K 統合シナリオで SAP S/4HANA と SAP Business Network 間の送受信取引ドキュメントの転送で MTOM 形式の添付ファイルをサポート [IG-46688]

内容説明

この機能では、42K 統合シナリオの間接接続ユーザー向けの SAP S/4HANA と SAP Business Network 間の受信および送信取引ドキュメントのすべての転送で、message Transmission Optimization Mechanic (MTOM) 形式の添付ファイルがサポートされます。

お客様にとってのメリット

この機能では、すべての受信仲介取引について、MTOM 形式の添付ファイルがサポートされます。

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Integration Suite、

Taulia 動的割引におけるクレジットメモの統合サポート [IG-47954]

内容説明

この機能では、動的割引のために Taulia ソリューションから送信された指示に基づいて、SAP ERP または SAP S/4HANA でクレジットメモ (クレジットメモ) の自動作成がサポートされます。クレジットメモでは、特定の地域に必要なコンプライアンス要件を満たしながら、割引情報が取得されます。

お客様にとってのメリット

この機能により、税法遵守のために支払先割引を取得するためにクレジットノートが必要な地域への拡張が可能になります。お客様は、Taulia プラットフォームでこの機能を有効化し、アドオンで公募イベントロジックを設定するように依頼することができます。プラットフォームにより、法定要件に従って、クレジットメモを生成する時期と、供給元に応じて直接伝票更新を実行するタイミングが「アドオン

オーディエンス

購買担当者

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Integration Suite、

荷役単位のシリアル番号サポート [SBNI-431]

内容説明

荷役単位は、効率的な輸送、保管、および処理のために複数の個別明細をグループ化するために使用されるコンテナまたは梱包です。これにより、在庫移動が簡素化され、大量の製品を管理しやすくなります。例: パレット、カートンなど

荷役単位シリアル番号は、個別の荷役単位に割り当てられる一意の ID です。これらの数値により、製造から納入までのサプライチェーン全体でこれらの単位を追跡および管理する方法が提供されます。この機能では、荷役単位レベルのシリアル番号がサプライヤによって更新され、サプライヤによって出荷通知で送信されます。これにより、バックエンド ERP で作成された入荷伝票に入力されます。

お客様にとってのメリット

在庫トラッキング:

- 正確な検数: 各荷役単位を追跡することで、企業は正確な在庫を維持することができます。
- ロケーション追跡: シリアル番号は、特定の荷役単位の場所を特定するのに役立ちます。倉庫や出荷施設です。

品質管理:

- 不良単位 ID: 不良荷役単位が見つかった場合、そのシリアル番号を使用してその発生元を追跡し、製造プロセスまたは輸送プロセスにおける潜在的な問題を特定することができます。
- リコール管理: 製品リコールの場合、シリアル番号は、影響を受ける荷役単位を迅速に特定し、特定するのに役立ちます。

オーディエンス

バイヤーおよびサプライヤ

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network

B2B による購買発注変更確認のサポート - X12 865 4010 [SBNI-485]

内容説明

X12 865 EDI 注文書変更確認は、注文書に対して行われた変更を確認するために使用される標準の電子データ交換 (EDI) ドキュメントです。通常、このドキュメントは、サプライヤが注文書の変更申請を受信して処理した後に、サプライヤからバイヤーに送信されます。

お客様にとってのメリット

変更申請の受領の確認: サプライヤは、このドキュメントを使用して、バイヤーの注文書変更申請を受信したことを確認することができます。

状況の更新の提供: サプライヤはこのドキュメントを使用して、変更申請の状況に関する更新 (承認または却下されたかどうかなど) をバイヤーに提供することができます。

オーディエンス

サプライヤ

イネーブルメント

顧客による設定

ソリューション

SAP Business Network

構成品目受領プロセスにおけるシリアル番号のサポート [SBNI-975]

内容説明

外注プロセスは、業種および得意先の要件に基づいて非常に多様です。そのため、最終製品および含まれる構成品目のライフサイクルを追跡および検証する必要があります。シリアル番号は、特に個別の追跡が必要な明細に対して、構成品目入庫プロセスで重要な役割を果たします。構成品目ごとに一意の ID が提供され、正確な在庫管理、品質管理、およびトレーサビリティが可能になります。この機能では、シリアル番号が構成品目受領ドキュメントの種類の一部としてサポートされます。

お客様にとってのメリット

トレーサビリティ:

シリアル番号により、コンポーネントごとに明確な監査証跡が提供され、企業はサプライヤから最終製品へのジャーニーを追跡することができます。これは、厳格な規制要件がある業種では特に重要です。

オーディエンス

自動的に有効化

イネーブルメント

自動的に有効化

ソリューション

SAP Business Network